

I P O実務検定試験対策講座
ガイダンス説明資料

日本 I P O実務検定協会 事務局

■なぜ、この資格試験が必要なのか

- ・未上場会社のスタッフの地位・能力向上
- ・未上場会社のコンプライアンス体制の強化
- ・転職市場でのスキル判定の困難さの改善

■会員行動憲章

日本 IPO 実務検定協会（以下「本協会」）の会員（以下「会員」）は、以下の憲章の遵守を宣言するものとします。

- 1 会員は、金融商品取引法その他市場関係者が守るべき法令等を遵守します。
- 2 会員は、上場準備企業および公開企業におけるコンプライアンス意識の向上、倫理観の醸成、およびディスクロージャーの徹底を図ります。
- 3 会員は、本協会が提供する継続研修に積極的に参加することなどにより常に最新情報を収集し、知識・モラルの向上に努めます。
- 4 会員は、反社会的勢力・反市場的勢力との関わり合いを一切持ちません。
- 5 会員は、証券市場の健全な発展および投資者の保護を念頭に行動します。

■誰を想定しているのか

- ・標準レベル試験・・・上場準備室スタッフ
- ・上級レベル試験・・・上場準備室長

■C B T試験の特徴

- ・択一
- ・記述

画面イメージについては、裏面参照。

■受験者像の分析

- ・最新データによる受験者像

■合格率

- ・最新データによる合格率

■ 択一式画面イメージ

【IPO-Basic】 - Windows Internet Explorer

ATOK あ 速 R 漢 般 英小

前頁 60 頁中 1 頁目 次頁 残り時間 59 分 51 秒

IPO実務検定 標準レベル

1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐
 5 ☐ 6 ☐ 7 ☐ 8 ☐
 9 ☐ 10 ☐ 11 ☐ 12 ☐
 13 ☐ 14 ☐ 15 ☐ 16 ☐
 17 ☐ 18 ☐ 19 ☐ 20 ☐
 21 ☐ 22 ☐ 23 ☐ 24 ☐
 25 ☐ 26 ☐ 27 ☐ 28 ☐
 29 ☐ 30 ☐ 31 ☐ 32 ☐
 33 ☐ 34 ☐ 35 ☐ 36 ☐
 37 ☐ 38 ☐ 39 ☐ 40 ☐
 41 ☐ 42 ☐ 43 ☐ 44 ☐
 45 ☐ 46 ☐ 47 ☐ 48 ☐
 49 ☐ 50 ☐ 51 ☐ 52 ☐
 53 ☐ 54 ☐ 55 ☐ 56 ☐
 57 ☐ 58 ☐ 59 ☐ 60 ☐

Q1. [問題文]
 最も適切なものを1つ選択してください。

☐ [選択肢1]
☐ [選択肢2]
☐ [選択肢3]
☐ [選択肢4]

次頁 >> 後で見直す 拡大

終了する

ページが表示されました

インターネット 100%

■ 記述式画面イメージ

日本IPO実務検定協会
 Japan IPO Practical Skill Examination Association

文字サイズ 大 中 小

ipo_2008092623様

IPO実務能力試験 上級レベル 記述式問題

第●問 残り時間: 25分06秒

小売業を営むS社は全国にチェーン展開を行っており、3年後の上場を目指し、現在上場準備中である。S社では、
 [問題文]
 するのではないかが問題となった。

【小問1】
 [問題文]
 するのために、どのような点をチェックすべきか。チェックポイントとして重要と思われる点を
 具体的に3つあげなさい(各々20字以上100字以内)。

回答1. 現在: 0文字

中略

【小問2】
 S社では [問題文]
 可能性が高いと判断し、今後は [問題文] として扱わない方
 針に変更した。上場準備の観点から考えられる事後策として重要性が高いものを1つあげなさい(50字以上100字
 以内)。

A1. 現在: 0文字

前の問題へ 次の問題へ

☒ 終了する

CBT-Asset 試験システム

「短期上場を成功させる！ IPO 実務担当者に求められるスキル・能力」

株式会社タスク

首席コンサルタント 川北 陽

- ◆ 上場スケジュール
- ◆ 上場スケジュール別の作業内容、作業負荷
- ◆ 上級コース対象者における業務内容
 1. プロジェクト管理
 2. 実務担当者の業務チェック及び作業実施
 3. 各関係者（経営陣、現場、監査法人、証券会社等）との打合せ等
- ◆ IPO 実務担当者に求められるスキル・能力
 1. プロジェクト遂行能力（役割分担、業務委譲など）
 2. 管理能力
 3. 折衝能力
 4. 実務能力
 5. 正しい知識（IPO 実務検定で習得）等
- ◆ 短期上場を実現させるためには、以下の点が必要です。
 1. 業績
 2. 申請会社のベクトルの統一
 3. 課題の早期解決等